

NO VARTIS Foundation (Japan) for the Promotion of Science

10-66, Miyuki-cho, Takarazuka 665-8666, Japan

Telephone: 0797-74-2460

Fax: 0797-74-2409

2001年2月7日

報道関係者各位

財団法人 ノバルティス科学振興財団

2000年度(財)ノバルティス科学振興財団
研究奨励金および各種助成金贈呈対象者決定

助成金総額 5,302万円、贈呈対象者 56名

財団法人 ノバルティス科学振興財団【所在地：兵庫県宝塚市、理事長：竹内 郁夫/京都大学名誉教授】は、1月23日に開催した理事会および評議員会において、「2000年度研究奨励金および各種助成金贈呈対象者」を決定しましたのでお知らせいたします。

助成プログラム	贈呈対象者	助成金額/件	応募件数
研究奨励金	41	100万円	210
日欧研究者交流助成金	3	220万円	5
研究集会助成金	8	50万円	11
特別助成金	4	30~40万円	4
合計	56名	5,302万円	230件

当財団は、1987年の設立以来、生物・生命科学およびそれに関連する化学の領域において、創造的な研究およびそれに携わる研究者間の国際的交流に対し助成を行っております。今年度は、全国の大学や研究機関の学長、学部長、学科長、研究所長など、総数416名に候補者の推薦をお願いいたしました。

2000年度奨励金および各種助成金贈呈対象者リストを別添しましたのでご覧ください。

お問い合わせ先

ノバルティス ファーマ株式会社

広報グループ 喜多 英人 03-3797-8027 / FAX 03-3797-4367

**2000 年度
バルティス研究奨励金贈呈対象者**

(1件 100万円)

(敬称略、所属職位は申請時を示す)

氏 名	所 属 ・ 職 位	研 究 課 題
クロキ ヨシオ 黒木 由夫	札幌医科大学医学部 生化学第一講座 教授	肺サーファクタント蛋白質AおよびDによる自然免疫生体防御の分子機構
トヨタ ミノル 豊田 実	札幌医科大学医学部附属がん研究所 分子生物学部門 助手	DNAメチル化を介した新しい発癌の分子機構の解析
ヤマモト ヒロユキ 山本 博幸	札幌医科大学医学部 内科学第一講座 日本学術振興会特別研究員	マイクロサテライト不安定性陽性腫瘍の免疫学的診断系の確立と癌ワクチンへの応用
オノ マサオ 小野 栄夫	東北大学加齢医学研究所 遺伝子導入研究分野 助教授	受容体サブユニットの細胞内挙動を指標に受容体複合体中から関連分子を同定する方法の開発とマスト細胞の新規受容体同定への応用
ナカヤマ トオル 中山 亨	東北大学大学院工学研究科 生物工学専攻 助教授	ポリフェノールオキシダーゼホモログが関与する新しい花色形成反応の分子酵素的学的研究
アオキ カズノリ 青木 一教	国立がんセンター研究所 がん宿主免疫研究室 室長	アデノウイルスcDNA発現ライブラリー構築法の確立とその応用
サタ マサタカ 佐田 政隆	東京大学医学部附属病院 内科学講座 医員	体性幹細胞由来の平滑筋前駆細胞の同定ならびにその分化制御様式に関する研究
サトウ リュウイチロウ 佐藤 隆一郎	東京大学大学院農学生命科学研究科 応用生命化学専攻 助教授	脂肪細胞分化抑制の分子標的
ナカムラ ツトム 中村 勉	東京大学分子細胞生物学研究所 分子情報研究分野 助手	Wntシグナル伝達経路の負の制御因子ICATの機能解析
ノサカ テツヤ 野阪 哲哉	東京大学医科学研究所 造血因子探索寄付研究部門 客員助教授	慢性骨髄性白血病発症の分子メカニズムの解析

氏名	所属・職位	研究課題
ハギワラ マサトシ 萩原 正敏	東京医科歯科大学難治疾患研究所 機能・調節疾患部門 教授	zebra finch (キンカチョウの一種) の歌学習を用いた言語学習障害モデルの構築
キヨカワ エツコ 清川 悦子	理化学研究所フロンティア研究システム 生体超分子グループ フロンティア研究員	スフィンゴミエリン特異的結合蛋白・ライセニンのアミノ酸配列に基づいた細胞形質膜微小領域・脂質ラフトの特異的認識ペプチドの開発による脂質ラフトの可視化
スズキ ノボル 鈴木 登	聖マリアンナ医科大学 免疫学病害動物学 助教授	慢性関節リウマチに対する新規治療法の開発:関節Tリンパ球のサイトカイン産生変換とマウス胚性幹細胞(embryonic stem cell)より誘導した軟骨細胞を用いた関節炎モデルの治療
ミタニ キヌコ 三谷 絹子	獨協医科大学 血液内科 教授	転写因子異常による白血病発症の分子機構の解析
コバヤシ ミチヒコ 小林 達彦	筑波大学応用生物化学系 微生物育種工学研究室 教授	新規コバルト/ニッケル輸送タンパクの構造解析
サクライ タケン 桜井 武	筑波大学基礎医学系 薬理 助教授	摂食および睡眠・覚醒の制御におけるオレキシン神経の生理的役割の研究
キヨイ ヒトシ 清井 仁	名古屋大学医学部附属病院 難治感染症部 講師	FLT3遺伝子キナーゼ領域における点突然変異の生物学的意義の解析
マツオカ マコト 松岡 信	名古屋大学生物分子応答研究センター 内環境応答統御 教授	植物KN1型ホメオドメインタンパク質の機能解析
カノ マサノブ 狩野 方伸	金沢大学医学部 生理学第二講座 教授	細胞外カルシウムによる代謝型グルタミン酸受容体の機能修飾
タテ シンイチ 楯 真一	北陸先端科学技術大学院大学 新素材センター 助教授	超高分子蛋白質複合体構造解析のための新たなNMR法の開発
ヨコタ ヨシフミ 横田 義史	福井医科大学 第一生化学教室 教授	細胞分化調節機構に関する分子生物学的研究

氏名	所属・職位	研究課題
オカワ ジュン 小川 順	京都大学大学院農学研究科 応用生命科学専攻 助手	微生物の環状アミド代謝系を利用した新規有用物質生産プロセスの開発
オクダ ツカサ 奥田 司	京都府立医科大学医学部 衛生学教室 講師	造血発生制御機構の研究を目的とした新規GFPシグナル発現マウス作成の試み
コソツミ ヤスノリ 小堤 保則	京都大学大学院生命科学研究科 システム機能学分野 教授	細胞質分裂に関するスフィンゴ脂質シグナルに関する研究
シバハラ ケイチ 柴原 慶一	科学技術事業団 若手研究者研究推進 研究員 (京都大学ウイルス研究所)	DNA複製に伴うヌクレオソームアセンブリーのin vitroにおける再構成
イノウエ ヒロカズ 井上 寛一	滋賀医科大学医学部 微生物学講座 助教授	Drs遺伝子機能と癌化抑制
クロサキ トモヒロ 黒崎 知博	関西医科大学附属肝臓研究所 分子遺伝学部門 教授	チロシンキナーゼSykによるBLNKの空間的制御機構
サクライ ヒデヒロ 櫻井 英博	大阪大学大学院工学研究科 物質化学専攻 講師	アシル金属種を用いた新規合成手法の開発
ナカニシ ヒロユキ 中西 宏之	大阪大学大学院医学系研究科 生体制御医学 助手	Rhoファミリー低分子量G蛋白質による細胞の接着と運動の制御機構
ナダ シゲユキ 名田 茂之	大阪大学産業科学研究所 生体情報制御学研究分野 助手	情報伝達分子排出のABCトランスポーター
フルショウ ヨシオ 古荘 義雄	大阪府立大学大学院工学系研究科 物質系専攻 助手	らせん構造をもつ「ピナフチルーサレン」ハイブリッド型ポリマーの設計と応用
コウノ ケンジ 河野 憲二	奈良先端科学技術大学院大学 遺伝子教育研究センター 教授	小胞体ストレスセンサー蛋白質の機能解析

氏名	所属・職位	研究課題
マナベ トシヤ 真鍋 俊也	神戸大学医学部 生理学第一講座 教授	記憶形成を制御する選択的シナプス強化機構における代謝型グルタミン酸受容体の役割
タカタ ミノル 高田 穰	川崎医科大学 免疫学 教授	ファンconi貧血原因遺伝子の欠損細胞株の樹立とその機能解析
ナカイ アキラ 中井 彰	山口大学医学部 生化学第二講座 教授	細胞周期進行におけるストレス応答システムの役割
ササキ タクヤ 佐々木 卓也	徳島大学医学部 生化学教室 教授	記憶形成に関わるプレシナプスおよびポストシナプスの小胞輸送の制御機構の解析
タカハマ ヨウスケ 高浜 洋介	徳島大学ゲノム機能研究センター 遺伝子実験施設 教授	Tリンパ球の正と負の選択を方向付ける分子シグナル
マツモト ミツル 松本 満	徳島大学分子酵素学研究センター 情報細胞学部門 教授	リンパ組織形成に関わるリンホトキシン受容体のシグナル伝達機構解析
ハラダ マモル 原田 守	久留米大学医学部 免疫学講座 講師	CD4陽性T細胞により認識されるヒト癌拒絶抗原の同定
ヒラノ カツヤ 平野 勝也	九州大学大学院医学研究院 附属心臓血管研究施設 講師	p27 ^{Kip1} 新規分子種による細胞周期制御の分子基盤の解明と循環器病への臨床応用
ナカザト マサミツ 中里 雅光	宮崎医科大学 第三内科 講師	新規視床下部ペプチド グレリン、オレキシンおよびニューロメジンUによる中枢性摂食調節機構の研究

2000 年度 日欧研究者交流助成金贈呈対象者

(50音順・敬称略、所属職位は申請時を示す)

氏 名	所 属 (職 位)	研究テーマ	受け入れ研究機関 及び 指導研究者	助成金額
テイ・ロツォール	Univ.of Heidelberg, Dept. of Pediatrics [Germany] (Researcher)	Vitamin E (alpha-tocopherol) transfer protein in human pregnancy and fetal development	東京大学大学院 薬学系研究科 教授 新井 洋由	2 2 0 万円
ハウター・ハゼンホス	大阪大学 微生物病研究所 (Researcher)	炎症と免疫反応におけるGPI アンカーの役割	大阪大学 微生物病研究所 教授 木下 タロウ	2 2 0 万円
マリ・ステュガード	国立循環器病センター (Researcher)	新しいエコー技術を用いた 拡張心不全の全体的および 局所的機能評価	国立循環器病センター 部長 宮武 邦夫	2 2 0 万円

2000年度(第14回) 研究集会助成金贈呈対象集会

(贈呈金額 : 1件 50万円)
(受付順、敬称略、所属 職位は申請時を示す)

研究集会名	開催期日 (開催地)	助成先代表者	
		所属・職位	氏名
第8回 国際有機化学京都会議	2000 7.11 7.15 (京都市)	京都大学 化学研究所 教授	タマオ コウヘイ 玉尾 皓平
第18回 国際複素環化学会議	2001 7.29 8.3 (横浜市)	東京大学大学院 薬学系研究科 教授	シバサキ マサカツ 柴崎 正勝
第4回 生物物理学国際会議	2001 7.30 8.3 (京都市)	京都大学大学院 理学研究科 教授	ゴウ ノブヒロ 郷 信広
東アジアの野生動物の種 及び 遺伝的 多様性	2000 9.24 9.25 (葉山町)	北海道大学大学院 地球環境科学研究科 助教授	スズキ ヒトシ 鈴木 仁
第26回 大環状化合物に関する国際会議	2001 7.15 7.20 (福岡市)	九州大学大学院 工学研究科 教授	シンカイ セイジ 新海 征治
国際リウマチシンポジウム	2001 3.23 3.24 (東京都)	東京大学 医学部 教授	ヤマモト カズヒコ 山本 一彦
ジェネティクスとエピジェネティクスの進歩	2001 3.6 3.9 (愛知県)	岡崎国立共同研究機構 基礎生物学研究所 教授	イイダ シゲル 飯田 滋
第4回 ISBAAR (イスパール: アレルギー 性鼻炎国際シンポジウム)	2001 2.10 (東京都)	日本医科大学 耳鼻咽喉科学教室 講師	ルビ - パ ワソカル

2000 年度 (第 7 回) 特別助成金贈呈対象課題

(受付順 敬称略、所属職位は申請時を示す)

対象課題又は 研究活動	課題内容又は研究活動の概略	代 表 者		助成金額
		所 属 ・ 職 位	氏 名	
BAI1 遺伝子の抗腫瘍機能に対する基礎研究	センターで最近新しくクローニングされた脳特異的に発現する新生血管抑制因子 brain-specific angiogenesis inhibitor 1 (BAI1) は in vivo の実験で非常に強い血管新生抑制機能を表わし、マウスの in vivo 腫瘍モデル系で血管新生抑制による抗腫瘍効果が観察された。本遺伝子は脳腫瘍に対する遺伝子治療候補遺伝子として今後の臨床的展開が期待されている。この研究を続けるための滞在費を一部助成する。(期間: 2000年4月~9月)	東京大学医科学研究所 附属先端医療研究センター 分子療法研究分野 客員研究員	コウ 康 キョウ 熙雄	30万円
「雑草科学実験法」の刊行	人類の生産活動および居住環境における雑草の制御と利用を目的とする雑草科学の創造的発展と次世代の研究者の育成を目的に、雑草科学とそれに関連する分子生物学、植物生化学、生物活性物質化学からの生態学、分類学までの最新の知見を実験手法の観点から集約した「雑草科学実験法」を刊行する。 (2001年3月刊行予定)	農林水産省 農業研究センター 畑雑草研究室 研究室長	ヨゴ 与語 ヤスヒロ 靖洋	40万円
日・スイス共同セミナー 「糖脂質と糖脂質結合型タンパク質の合成と輸送」	スイス・バーゼル大学バイオセンター Howard Riezman 教授と共催で、日・スイス2ヶ国の研究者による3日間のセミナーを2001年3月スイスのル・ディアブルレにおいて開催する。同セミナーに対し運営費の一部を支援する。	大阪大学 微生物病研究所 免疫不全疾患研究分野 教授	キノシタ 木下 タロウ	32万円
ゴードン研究集会「植物の温度ストレス」	ゴードン研究集会において「植物の温度ストレス」は、1987年以降、2年毎に開催されており、今回2001年1月28日~2月2日の期間日本人が主催者となり開催される。同研究集会に対し運営費の一部を支援する。	岡崎国立共同研究機構 基礎生物学研究所 教授	ムラタ 村田 ノリオ 紀夫	40万円